

歯周病予防からの ヘルスプロモーション

歯周病は、歯周病菌によって引き起こされる「感染症」であり、喫煙や歯みがきなどの嗜好や生活習慣に関係する「生活習慣病」でもあります。わが国の成人の約70～80%が歯周病に罹患しているとも言われ、歯周病は、中高年で歯を失う最大の原因となっています。

以前より、糖尿病などの全身疾患が歯周病のリスクファクターであることは指摘されていましたが、近年、歯周病菌が、早産、動脈硬化性疾患、糖尿病、肺炎などの様々な全身疾患を引き起こすという、興味深い研究成果も報告されています。

本特集においては、歯周病に関する最新の知見や歯周病予防の現状と課題などを各分野の先生方にご執筆いただくことにより、歯周病と全身の健康との深い関係について、広く公衆衛生従事者にご理解いただき、今後いっそう、「口腔保健」活動が、トータルヘルスプロモーションの一環として実施されていくことを期待するものです。

